

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 3 区分
【発行日】令和 4 年 5 月 2 日(2022.5.2)

【公開番号】特開 2020-70443(P2020-70443A)
【公開日】令和 2 年 5 月 7 日(2020.5.7)
【年通号数】公開・登録公報 2020-018
【出願番号】特願 2019-197317(P2019-197317)
【国際特許分類】

C 0 8 F 2/44(2006.01)

10

C 0 9 K 11/02(2006.01)

C 0 8 F 20/10(2006.01)

G 0 9 F 9/00(2006.01)

【F I】

C 0 8 F 2/44 Z

C 0 9 K 11/02 Z Z N M

C 0 8 F 20/10

G 0 9 F 9/00 3 2 4

G 0 9 F 9/00 3 3 6 F

20

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 4 月 21 日(2022.4.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ペロブスカイト化合物を含む蛍光粒子(A)、光重合性化合物(B)及び光重合開始剤(C)を含み、

前記光重合性化合物(B)は、Log P 値が 0.2 以上 8.2 以下である(メタ)アクリル化合物を含む、硬化性組成物。

【請求項 2】

前記光重合性化合物(B)は、アクリル化合物を含む、請求項 1 に記載の硬化性組成物。

【請求項 3】

前記光重合性化合物(B)は、Log P 値が 0.2 以上 8.2 以下である(メタ)アクリル化合物を少なくとも 2 種含み、そのうち 1 種は分子内にアクリロイル基を 3 個以上有するアクリル化合物である、請求項 2 に記載の硬化性組成物。

【請求項 4】

量子ドット(D)をさらに含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の硬化性組成物。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の硬化性組成物を硬化させてなる膜。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の膜と、前記膜以外の層とを含む積層体。

【請求項 7】

請求項 5 に記載の膜又は請求項 6 に記載の積層体を含む、表示装置。

40